

令和元年度日本素材物性学会研究会 ご案内

研究テーマ：「はやぶさ2」で使われている素材とその関連技術

日時：令和元年12月6日（金） 15：00～

場所：秋田大学地方創生センター2号館 2階 大セミナー室

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 秋田大学理工学部内

主催：日本素材物性学会

共催：秋田大学大学院理工学研究科、秋田大学地方創生センター

参加費：無料（自由にご参加ください）

概要：宇宙探査や開発を行うためには様々な過酷条件下に耐える素材とその関連技術の開発が欠かせません。宇宙航空研究開発機構(JAXA)は宇宙に関連した技術開発、国際交流、教育、産業振興など行う国立の研究・開発機関です。「人工衛星による宇宙利用」、「国際宇宙ステーション」の運用、「はやぶさ」、「はやぶさ2」に代表される宇宙探査に加え、宇宙空間で必要とされる素材や関連する技術の開発を行っています。今年度の研究会では JAXA の研究開発部門の専門技術リーダーである木本雄吾氏をお招きし、宇宙開発で実際に使われている材料について、その技術要求、試験技術及び宇宙環境の影響を分かり易く解説いただきます。さらに、本会会員である村田健司氏（日本工機（株））に、世界初の人工クレーター作製に活用された宇宙空間での爆破技術について紹介いただきます。宇宙空間という夢のあるトピックスを素材や技術の観点から見直す絶好の機会になるものと思われま

プログラム

15:00～15:10 開会挨拶

15:10～16:00 「宇宙開発と材料～現在、過去そして未来～」

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 研究開発部門 第一研究ユニット
研究領域主幹 木本 雄吾 氏

16:00～16:10 休憩

16:10～17:00 「小惑星探査衛星「はやぶさ2」クレーター形成装置の科学」

日本工機株式会社白河製造所研究開発部 技術担当部長 村田 健司 氏

17:00～17:10 まとめ

交流会

日時：研究会当日 17:30～

会場：秋田大学 大学会館 2階研修室

会費：1,000円（当日会場で承ります）

連絡先

日本素材物性学会事務局（地方創生センター2号館事務室内）

電話・FAX：018-889-2439

E-mail：s_bussei@gipc.akita-u.ac.jp

※交流会への参加希望者は、上記事務局宛ご連絡ください。当日直接参加も可能です。